

月刊 んぽ新聞

2021.3.14
Vol.145

山形市市民活動支援
センター発行

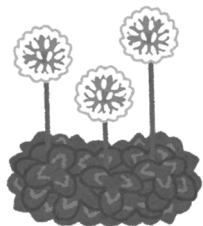
センターからのお知らせ

当センター
休館日カレンダーに
つきまして

当センターで配布し、また、利用登録団体の皆さまには送付にてお届けしました「令和3年度休館日カレンダー」につきまして、内容に誤りがありました。左記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

【誤】3月が30日(水)までに
なっている

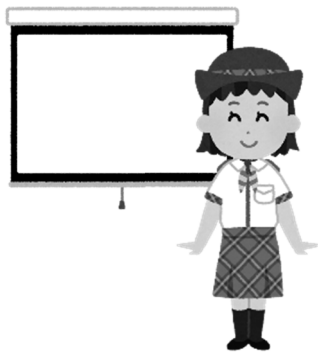
【正】3月が31日(木)まで



SDGsミーティング
@山形市市民活動
支援センター

ガールスカウト山形県連盟の皆さんをゲストにお招きし、「SDGs x ガールスカウト」をテーマに、ガールスカウトの中学・高校生の代表がSDGsへの取り組みをお話します。※要事前申込み

■日時 3月28日(日) 13時半
〜15時半
■会場 当センター 高度情報
会議室
■申込受付期間 受付中〜3月
26日(金)



市民活動団体からのお知らせ

山形県手話通訳者
養成講座説明会

第14回山形県手話通訳者養成講座の説明会を開催いたします！手話通訳者養成講座の受講を考えている方で「受講したいけどついていけないかな?」「受講対象の手話で日常会話ができる者?どの程度?」など疑問を解決します。

■日時 4月4日(日) 10時〜12時
■会場 山形県聴覚障がい者情報支援センター(山形市小白川町2-3-30)
■申込締切 3月22日(月)
●連絡先/山形県聴覚障がい者情報支援センター(一社) 山形県聴覚障害者協会
Tel 023(666)7616



山形市の旬な市民活動の情報をピックアップしてお届けします!!



地域食堂「築(ちく)」

一緒に楽しく食べよう!食材利用のみもOK!(ただし限りがあります)※アレルギーをお持ちの方は事前にご相談ください
■日時 4月12日(月) 16時半〜18時40分
■会場 山形市小白川町ファミリ
ーマート山形小白川3丁目店2階

(山形市小白川町3丁目7-31)
■対象 子どもとその保護者や一人暮らしの高齢者
■定員 20名(要申込)先着順
開催日の前日締め切り
●連絡先/山形てのひら支援ネット
Tel 090(2365)1208(西上)
090(8782)9457(安達)

✉ kodomo.s.raku@gmail.com

センター休館日
3月20日(土・祝)
3月22日(月)
3月29日(月)
4月 5日(月)
4月12日(月)

センター
今月の1枚



「第13回やまがた市民活動まつり」が開催されました。今年は感染症対策のため、ポスター展示と動画展示での開催となりました。



山形市からのお知らせ

令和3年度

山形市コミュニティファンド

(市民活動支援基金)

補助事業の募集予定について

山形市コミュニティファンド(市民活動支援基金)では、市民の皆様からの「寄附」を原資に、市民活動団体等の公益的な活動に役立てていただくために補助金として交付しています。

●令和3年度募集予定内容●

「内は、1事業あたりの補助上限額 / 補助総額

※内容につきましては変更になる場合があります。

【1】分野補助

◆MINTO住民参加型まちづくり支援ファンド(まちづくり、ただしハード整備に限る)「13万2千円 / 総額113万2千円以内 ※補助率80%以内」
◆まこちゃんの子育てファンド(子育て)「30万円 / 総額30万円以内」
◆ごみ減量・もったいないファンド(環境保全)「30万円 / 総額30万円以内」

◆映像文化創造都市やまがた推進ファンド(映像文化)「10万円 / 総額10万円以内」
◆やまがたde愛ファンド(独身男女への出会いの場の提供)「30万円 / 総額90万円以内」

◆株式会社蔵王サプライズ55周年 青少年育成ファンド(子ども健全育成)「20万円 / 総額20万円以内」

◆株式会社東北シーアイシー研究所35周年環境型社会の形成ファンド(環境保全)「20万円 / 総額20万円以内」

◆創造都市の推進分野(まちの賑わいづくり)「10万円 / 総額10万円以内」

【2】公開プレゼンテーション補助「40万円 / 総額300万円以内」地域社会の課題解決に向けて自発的に取り組む、新規事業が対象。(分野要件無し)

※補助事業選考にあたり、公募した市民審査員の前でプレゼンテーションが必要です。(公開プレゼンテーション)

【3】団体補助

あらかじめ審査を経て山形市コミュニティファンドに登録された団体への支援を希望して寄せられた寄附金(以下、団体希望寄附と表記)を活用して、登録団体が行う市民活動を支援します。補助件数及び補助金額は、団体希望寄附の金額と申請額とを勘案し決定します。

●応募団体の資格●

・市民が主体となつて、継続的、自発的に地域社会に役立つ活動を行う団体で、山形市内で原則1年以上にわたり継続的に活動していること
・主たる活動の区域が山形市内にあること

・団体の事務を行う場所を山形市内に有すること

・組織の運営に関する規則(定款、規約、会則等)を有し、責任者が明確であり、団体として独立した経理(予算及び決算)を行っていること等

●その他●

(1)今後募集内容等を確定し、令和3年4月上旬に募集要項を公表予定です。

(2)これまでの補助事業実績や令和2年度募集要項は、山形市コミュニティファンド公式ホームページに掲載していますので、是非ご参照ください。

●連絡先●

山形市役所企画調整部企画調整課 協働推進係
TEL023(641)1212(内線222)

✉ kikaku@city.yamagata-yamagata.lg.jp

山形市コミュニティファンド公式ホームページ

https://www.yamagata-cf.jp

市民活動

ひとくちコラム

山形ボランティア

日本語協会(JAY)

代表 菅野すみ子さん

山形ボランティア日本語協会は、「外国出身の方たちの役に立ちたい」「異文化の人たちと交流することとで相互理解を図り、友好を深めたい」という思いで、平成元年11月にスタートしました。これまで50ヶ国を超える国々、約1,300名の学習者と出会ってきました。

主な活動は日本語教室です。これまで短期集中講座、子ども・親子日本語教室、ALTのための教室、漢字教室等々、その時々ニーズに添えるべく柔軟に活動を展開してきました。また、お花見や芋煮会などの楽しい行事でも交流を深めてきました。

私たちは、一昨年の11月に30周年を迎えました。コロナ禍で予定より遅れて昨年11月に『あゆみ』JAYの30年『』を完成することが出来ました。

興味のある方はぜひ、土曜日の午前中、山形市国際交流センター活動室をのぞいてみてください！

●連絡先 / 山形ボランティア日本語協会(JAY)

TEL023(643)0506
✉ sumiko_tamado_1107@ybb.ne.jp

センタースタッフの おすすめ ブックナビ

世界がぐっと近くなるSDGsとボクラをつなぐ本

監修 池上彰
発行 学研プラス

SDGsへの関心の高まりを受けて、当センターで取り揃えた図書の内1冊です。届いてからそれとなくページをめくってみたら、イラストが多すぎて、17の目標毎にやさしく解説されていました。

本書は「SDGsを子どもが自分ごととして理解するため」をコンセプトに、全体的に「図鑑」の様なレイアウトでポイントがまとめられているので、ビジネス書に読み疲れた大人のみなさんにもオススメしたいと思えました。

巻末にはキーワード集に加え、推薦図書も発行会社を問わずに紹介されているのが特長的です。そして、最後までストレスを感じること無く読めるので、入門書としてオススメの1冊です。(文責 黒木)

